_{重点政策} 1 事業の概要

【現 状】

- ・受発注取引推進員等を配置し、県内企業と関東・中京・関西圏企業との取引斡旋紹介を通じ、中小企業のマッチングを促進する。(受発注取引推進員(県内)4名 発注開拓推進員(県外)3名 R1.9月末 斡旋実績 641件)
- ・県外メーカーとの商談機会の提供等を通じて、県内企業の工業製品の国内販路開拓を促進する。 (R1.10月末商談実績 354件)

事業の現状 ・目指す姿 (予質編成時)

・海外有望市場への輸出増を図るため、グローバル展開推進員等の配置や商談会への出展支援により、県内企業の工業製品のアジア新興国等への販路開拓を促進する。(R1.10月末商談実績 363件)

【月指す姿】

・県内中小企業の経営革新、経営基盤及びマーケティング力の強化に資する事業を一体的に行い、有望市場への提案機会の拡大や提案力・ブランド力の向上を図り、販路開拓・拡大等を促進する。

【実施内容】

中小企業経営サポート事業費、工業製品等国内外販路開拓推進事業費など

	指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]										区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	
No	成果:	指橝	H30年度	R1年月	女	R2年月	拼	目標値	達成状況				前年度繰越		
	7907		1100 12	1 (1 / 2		1 1 7.	^		~		事		現計予算	281, 297	220, 233
1	受発注取引斡	旋紹介件数	1,409件	1,323件	\	1,422件	7	1,300件	達成		業	予	SUN 1. 31	201, 231	220, 200
-			1, 10011	1,02011	4	1, 100//	′	2,00011	X-1/4/X		未	算	合計(A)	281, 297	220, 233
	国内販路開 件数	打商談	3,473件	3,253件	Ν.	1,327件	Ν.	3,514件	未達成		П	額	пн ()	201, 231	220, 200
4	(工業製品)) *	J, 47J ⊤	5,255 ⊤	A	1, 527	K	0,014	水连风				うち一般財源	280, 647	209, 948
	海外販路開	拓商談	o er lile	400/11		004/11	7	400/11	***		ス		フゥー放射源	200, 047	209, 940
	件数 (工業製品)) *	641件	428件	A	924件	/	490件	達成		+		** +T (-)		
	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,											決	算 額(B)	270, 734	206, 766
4												崩	裁員数(人)	1.8	1.8

成果指標 設定理由

受発注取引の成立や販路拡大には、マッチング機会を増やすことが重要であるため、受発注案件の斡旋紹介件数等を指標とした。

※H30年度までは加工食品に係る商談件数も含む

1 製造業は米中貿易摩擦の大きな影響を受けたが、下期から生産拡大傾向となったため、受発注案件の確保につながった。

達成状況 の分析

- 2 新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた展示会・商談会の中止、出展見送り等により商談機会が激減した。一部オンライン開催に切り替わったが、特定の参加事業者に限られるため件数は伸びなかった。
- 3 同様に、予定していた展示会は全て出展を見送ったが、(公財)中小企業振興センターが代案として、オンライン商談会を主催したところ、事前準備と気軽さ、効率化といったメリットにより件数が増加した。

✓ 中小企業の経営支援

- ・専門家派遣による経営サポート
- ・ながの産業支援ネットによる連携支援

主な取組

✓ 工業製品等の販路開拓支援

- ・(海外)有望市場とのオンライン商談会の開催
- ・(国内)展示会(メッセナゴヤ、テクニカルショウヨコハマ等)や技術提案型展示商談会等への出展支援 ※ その他、加工食品については県産品商談会や消費財マーケティングセミナー実施

2 今後の事業の方向性

課 題 等 (中小企業の経営支援)

(由小本書)

(中小企業の経営支援) ・(公財) 長野県テクノ財団との合併を踏まえた推進体制の見直し、効果的な支援事業の実施により、県内中小企業の販路開拓・拡大等を促進する。

今後、事業 をどのよう にしていき

たいか

(工業製品の販路開拓支援)

支援が求められている。

・工業製品については、成長分野や有望市場に応じた製品・サービスの提案・売り込む機会の確保、新たな営業手法の活用により、効果的な販路の開拓・拡大を図る必要がある。

・県内事業者に対して、より効果的・効率的に、専門的な一貫

(加工食品の販路開拓支援)

・加工食品については、商談において流通や物流業界の知識不足が成約につながっていない例もあるため、セミナーやコーディネータによるアドバイスなど、事業者の学びの場の積極的な活用が必要。

(工業製品の販路開拓支援) ・新型コロナウイルスの感染状況を考慮しつつ、オンライン形式を含めた国内外の展示会等への出展支援を行うとともに、新たに受発注のマッチング機能等を有するWEBサイトを構築し、県内企業の販路開拓を支援する。

今後の方向性

(加工食品の販路開拓支援)

・新型コロナウイルス対策で本格的に取り組み始めたオンライン商談を継続するとともに、バイヤーとの対面での商談も組み合わせて実施することで、県内事業者の販路開拓を支援していく。

事業番号	07 03 01	細事業一覧(令和2年度実施事業分)	口当初	切要求 口当初予	算案 口袖	輔正予算案 ■点検
事 業 名	中小企業	に振興センター事業費	部局	産業労働部	課∙室	経営・創業支援課

細事 No				R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算		
1		県中小企業振興セン	ター運	154, 023 千円	132, 250 千円		
No.	細事	事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)			
1	県中小企業振興センター 運営費補助金 職員給与手当等		補助金	県中小企業振興センター職員の給-	与費への補助		
2	県中小企業振興センター 運営費補助金 管理費		補助金	県中小企業振興センターの事務室の	昔上料等の運営費々	への補助	

細事 No.			R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算	
2	中小企業経営サポー	- ト事業	21, 015 千円	15, 744 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 🦠	実施内容(実績)	
1	サポートオフィス事業		ながの創業サポートオフィスの創 イベントの開催 【相談件数 495件、創業件数 44		り強化・充実及び
2	専門家派遣事業	補助金	中小企業が抱える経営課題等に専 【派遣先企業数 41社、派遣回数		
3	ながの産業支援ネット推 進事業	補助金	67支援機関によるワンストップ支持 【連携推進会議 1回 51名参加、	爱、支援施策の活見 情報発信 57回】	用促進等

細事業 No.				R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算	
3		国内外販路開拓推進	事業費	95, 696 千円	58, 773 千円	
No.	細事	事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 写	実施内容(実績)	
1	受新	≜注取引支援事業	補助金	推進員(県外3名、県内4名)を配置受発注相談支援件数 2,824件(中)】		
2		ューバル展開NAGANOパ -アップ推進事業	補助金	グローバル展開推進員の配置、海外 【海外展示会出展支援】新型コロナ 【国際版オンライン商談会】ターケ	の影響により出展見	送り
3	国卢	N販路開拓強化事業	補助金	技術提案キャラバン隊、成長期待タメーカーとの取引拡大を支援 【技術提案キャラバン隊の開催 6 回・参加 129社】		
4		、企業海外・国内販路 品助成事業	補助金	展示会出展費用の一部助成 【6社を助成】		
5		品関連産業経営力アッ 産進事業	補助金	食品製造業振興ビジョンに基づき、 に一貫支援し、経営力の向上を図え 【セミナー等 2回開催・延べ 299 ベ 164社出展】	3	